

学校法人 東京聖徳学園

聖徳FLASH

第115号

令和3年8月1日

発行 学校法人 東京聖徳学園



聖徳学園ホームページ https://www.seitoku-u.ac.jp/gakuen/

- 聖徳大学大学院 聖徳大学附属小学校
聖徳大学教職大学院 聖徳大学附属幼稚園
聖徳大学短期大学部 聖徳大学附属第二幼稚園
聖徳大学幼児教育専門学校 聖徳大学附属成田幼稚園
光英VERITAS高等学校 聖徳大学附属浦安幼稚園
聖徳大学附属取手聖徳女子高等学校 聖徳大学三田幼稚園
光英VERITAS中学校 聖徳大学八王子幼稚園
聖徳大学附属取手聖徳女子中学校 聖徳大学多摩幼稚園

SEITOKU FLASH 聖徳FLASH

INDEX
幼稚園...5
大学院 大学短大...1234
幼児教育専門学校...5
光英VERITAS中・高...15
取手聖徳女子中・高...6
小学校...6
幼稚園...6
インフォメーション...1678

祝 創部三カ月、一年生メンバーでの快挙！
光英VERITAS高校野球部が
公式戦初出場初勝利！

七月四日(日)、浦安市運動公園野球場で行われた第一〇三回全国高校野球選手権千葉大会第一回戦において、光英VERITAS高校野球部が、延長戦の末、国府台高校を破り、見事初出場初勝利を挙げました。

試合は、初回に三番大堀優青君のタイムリーヒットで一点を先制！これが記念すべき公式戦初得点となりました。その後は接戦となりましたが、小雨が降りしきる中、先発の手柴信志君が粘り強い丁寧なピッチングで九回を投げ切り、バックも要所を締める守りで試合は延長戦へと突入しました。

試合が大きく動いたのは延長十二回表でした。連日の雨で三度にわたる順延となった鬱憤を晴らすかのような七連打で一気に六得点し、最後は十回からリリーフした高橋琉輝君が締め、九対四で勝利しました。

Scoreboard for the game between Kei-En Veritas and Kofu-dai High School. Includes team names, scores, and player statistics.

仕切り直しとなった第二回戦は、翌七月十二日(月)、成田大谷津球場に場所を移して行われました。試合は、一回の表、三番大堀君のヒットを足掛かりに五番渡辺晴君がタイムリーヒットを放ち、幸先よく一点を先制します。しかし、フォアボールに盗塁をからめた相手の攻撃により序盤から小刻みに加点され、徐々に点差を広げられる苦



Scoreboard for the second game between Kei-En Veritas and Narita-Ogino High School.

続く第二回戦は、七月十一日、習志野市の第一カッター球場にて我孫子東高校との対戦となりました。試合は、シード校を相手に、序盤は二失点で切り抜け、中盤以降の反撃を待つ展開となりました。しかし、四回の表を終えたところで猛烈な雷雨に見舞われ、試合はそのまま再開されることなく、降雨ノーゲームとなりました。

創部から三カ月余り、オー一年生部員による初めての夏は、度重なる雨に悩まされ、コンディションや気持ちの維持が難しい中での試合となりました。その中であつて選手たちは、三年生中心の相手チームにも臆することなく自分たちの野球をし、立派に戦い抜きました。

ピッチャーが粘り強く投げ、バックも堅実な守りで一つひとつのアウトを着実にとり、攻撃ではランナーが出る」と手堅く送りバントを決め、ヒットで一点一点得点していく、VERITASの野球を随所に見せてくれました。

ピンチの時に何度となくベンチから出ていた掛け声「野球を、楽しめ！」がとても印象的で、「新しい高校野球のスタイル」を感じさせてくれました。また野球部の歴史は始まったばかりです。光英VERITAS球児の今後更なる活躍に注目です！



この企画は、松戸市東京オリンピックピック・パラリンピック推進課が中心となり、市のHPおよびSNSでの配信を目的に動画撮影を行ったものです。

聖火リレー・セレブレーション

松戸市HPで学生が合唱手話動画を披露
六月二十六日(土)、本学香順メディアホールにて、東京二〇二〇オリンピック聖火リレーの松戸市のプロダラム中止に伴う代替として、合唱の録音と手話動画の録画撮影をいたしました。

参加メンバーは、本学音楽部の河野正幸教授が日ごろ歌唱指導をしている市民の方と、音楽学部の選抜学生による総勢約二十名で構成され、松戸市市制五十周年記念「松戸市民の歌『美しい時間の中で』」の合唱を事前に録音し、当日はその合唱に合わせた手話動画の撮影を行いました。メンバーは限られた時間

で何回も練習を重ね、本番では、お揃いのオリンピックTシャツを身につけ、手指がきれいに揃った手話を完成させました。



松戸市HP

東京2020 オリンピック・パラリンピック関連記念行事
附属幼稚園の園児が
聖火リレーさくら記念植樹式に参加

六月二十九日(火)、東京二〇二〇オリンピック・パラリンピック聖火リレーさくら記念植樹式が松戸中央公園で行われ、本郷谷健次松戸市長、木村みね子松戸市議会議員、公益財団法人日本さくらの会の渡辺博道理事、さくらの女王、相模台小学校の児童らとともに、本学園からは、川並弘純理事長、川並珠緒附属幼稚園長、附属幼稚園の園児三名が参加しました。

この植樹式は、聖火が松戸市に灯ることを記念し、後世に伝承していくために、日本さくらの会から寄贈された桜の木を植樹するといふものです。園児たちは多少緊張する様子も見られましたが、見事に大役を果たすことが出

来ました。今はまだ小さな苗木ですが、やがては満開の花を咲かせ、未来を担う子どもたちの成長をいつまでも見守っていてほしいと思います。

グイード・アードラー賞を受賞



聖徳大学 音楽学客員教授 徳丸 吉彦

聖徳大学音楽学部の徳丸吉彦客員教授が、国際音楽学会の二〇二一年度グイード・アードラー賞を受賞されました。

一九二七年に設立された本学会は、音楽関係の国際学会としては最も重要なものの一つです。本賞は、学会設立者で音楽学研究に大きな貢献を果たしたグイード・アードラー Guido Adler (一八五五―一九四一)を記念して二〇一七年に創設されたもので、音楽文化への

貢献が著しい研究者が毎年一、二名選出されます。国際音楽学会ウェブサイトに、徳丸教授の選出理由が以下のように記されています。

「五つの言語で発表された、極めて重要な研究書の数々と、お茶の水女子大学及びカリフォルニア大学ロサンゼルス校における卓越した教育業績、ガランド世界音楽百科事典、ラルース世界音楽事典、ニューグロヴ世界音楽大事典の日本語版といった、主要な国際版事典・百科事典の編集実績、さらに、著書『民族音楽学』で東洋音楽学会か

ら授与された田邊賞、第二十回国際音楽学会東京大会における基調講演者への選出が、主な選出理由です。徳丸氏は、日本音楽の様々な研究から、間テクスト性、音色、音組織、アメリカ音楽の影響、三味線へと研究対象を広げ、日本の伝統音楽の保存に対して実践レベルで関与しています。徳丸氏の研究は、個々に見ても、また全体としても、今後長きにわたって日本音楽研究の指針となるでしょう。徳丸氏は、植民地主義と戦争によって音楽文化が損なわれたことを憂慮していました。そ

して、伝統音楽の回復と保存のためには、録音や種々のドキュメント類から成る音楽研究の成果を現地に返すべきであることとを提唱しました。国際音楽学会は、徳丸氏のこれらの努力に対して心からの敬意を表します。この「フィールドバック」(訳者注:「研究成果を現地に戻す」という意味の徳丸氏の造語)の強調は、音楽研究の社会的責任を考える上で新たな見識を示しました。」



国際音楽学会 ウェブサイト

第六回 ナース・スチューデント認証式

七月十日(土)、聖徳大学川並香順記念講堂において、看護学部三年生の「第六回 ナース・スチューデント認証式」看護師になるための「決意式」を開催しました。新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、今年度も実習先の病院関係者、後援会、香和会等の来賓の参列はありませんでしたが、保護者にはオンライン配信で視聴可能としました。

この式典は、秋学期からの本格的な臨床実習の開始に向けて、人の命に真摯に向き合い、看護学生として「最善のケアを提供しながら臨床で実習する」という決意を表明するとともに、今後医療に携わる人間とし



ての責任感や使命感を自覚し、看護の心を引き継いでいくことを目的としています。

サービス」に臨みました。式典では、三年生八十八名が呼名され、水戸美津子学長補佐(看護教育担当)兼看護学部長から一人ひとりに「認証バッジ」が授与され、燭台のキャンドルから灯を受け継ぎました。



学生たちが考えた「誓いの言葉」は、「思いやりや慎み、いたわり、やさしさを大切にすること」「人の命、心を支える人になること」「不確かな世界が続く今だからこそ、どんな時代でも、どんな場所でも、寛容で、凛とした自立する看護職を目指すこと」「自ら行動できる気品と実践力のある看護師になること」という六期生の思いが込められていました。川並弘純学長からは「自信をもって踏み出してほし



い。気を引き締めて新しいステージに入ってほしい」とまた、増井三天副学長からは「誓いの言葉に看護に対する決意・信念が込められている。試練を喜びと感じて成長の一步としてほしい」と水戸学長補佐兼看護学部長からは「看護からは希望である。どんな時代でもどんな状況にあっても必ず希望になれるよう研鑽を積んでほしい」と激励の言葉がありました。



これから始まる本格的な臨床実習に向けて、決意を新たにする一日となりました。

地域貢献、活動中!

聖徳大学短期大学部 総合文化学科 だより



六月に入り、今年も総合文化学科では地域貢献の活動が活発になってきました。一年生が六つのグループに分かれ企画を立て活動しています。その中から「製菓、フードの名品作り」チームの活動をご紹介します。四月に行ったのは企画作り。グループワークを繰り返しながら企画をブラッシュアップして、計画を立てました。今年の企画は松戸名産の『和梨』と『レモン』を使ったレシピの開発です。『和梨』と『レモン』は先輩たちも取り組んだテーマですが、美味しいものを考えるだけでなく、フード・ロスも極力減らすことが課題に加わりま



した。計画はレシピにするお菓子を何にするか、からスタートし、次にフィールドワークを行うことを決めました。実際に果樹園を訪ねて素材について深く知ることで良いレシピを完成させる考えです。六月十一日(金)に梨の大福とレモンのマドレーヌの試作を行いました。実はこの時期、松戸の和梨もレモンもまだ収穫の季節ではありません。学生たちはその時に手に入るもので代用し試作を行いました。大福は餡を変えながらどれが和梨に合うのかそれぞれ意見を出し合って検討しました。マドレーヌの一回目は失敗でしたが、すぐに原因を究明し、材料や配合を変えながら二回目は見事に成功させました。



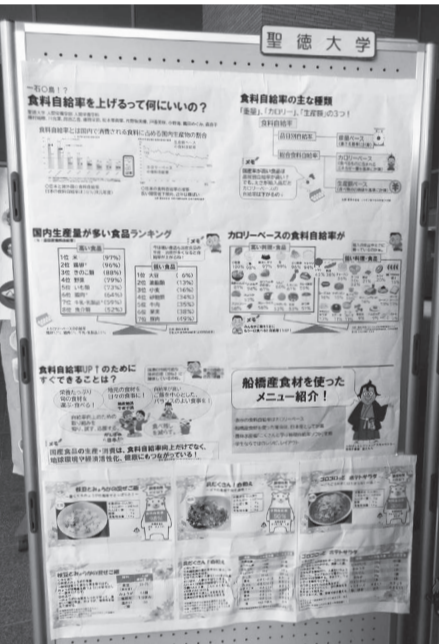
また、七月九日(金)に行われた総合文化学科の中間発表会では、学生がパワーポイントを使用して、これまでの活動の中間報告をしました。間もなく夏本番、そしていよいよ収穫の時期を迎えます。九月の製作に向け、レシピの改善やフード・ロス対策など、課題の解決に取り組みできたいと思います。



聖徳大学人間栄養学部では、平成三十年度、令和元年度に引き続き、今年も船橋市食育展に参加しました。令和三年度食育展のテーマは「船橋産の旬の食材を知ろう！おいしく食べよう！」です。



聖徳大学のコーナーでは「食料自給率を上げるって何にいいの？」をテーマに、七名の学生が食料自給率最強(?)の旬の食材を使ったレシピや、船橋産食材を使った食事バランスガイドを作成しました。



六月十六日(水)から二十二日(火)までは、イオンモール船橋一階モンサック前広場にて、六月二十四日(木)から三十日(水)は、船橋市保健福祉センター一階ロビーにて、ポスター掲示や学生オリジナルのレシピ集を配

布しました。「食料自給率が高い料理って何だろう?」「SDGsと関係をどう表現したらいいだろう?」と試行錯誤しながら、臨地実習V(保健所・保健センター実習)を履修中の三年生を中心に、二年



船橋市HP

生と四年生の有志学生も参加し、頑張って完成させました。この取り組みは、現在、船橋市のホームページでも紹介されています。

船橋市食育展に聖徳大学人間栄養学部学生が参加

松戸の商業施設「キテミテマツド」で聖徳大学音楽学部学生がストリートピアノを演奏



多田希望さん

七月三日(土)・四日(日)の二日間、松戸駅周辺の商業施設「キテミテマツド」にて、聖徳大学音楽学部学生がストリートピアノと電子オルガンを演奏しました。今回演奏したのは、音楽学部演奏学科四年の多田希望さん(電子オルガン)と、同三年の嶋田麻紀さん(ピアノ)です。



嶋田麻紀さん

会場となった「キテミテマツド」十一階レストラン街特設コーナーでは、誰でも自由にストリートピアノを弾けるとあって、二人の出演より前から、思い思いの演奏や動画撮影を楽しんでいた。いよいよ十五時三〇分、演奏の始まりです。



はじめに、嶋田さんがピアノソロで久石譲の名曲『Summer』を披露し、優雅なメロディーで観客の心を掴みました。続いて電子オルガンの多田さんがソロで『ジブリ・メドレー』を演奏



し、子どもから大人までを魅了しました。そして最後は、二人で『情熱大陸』を演奏。息の合った掛け合いに、会場はすっかり二人の世界に包まれました。

令和3年度 香和会 行事予定表

Table with 7 rows of event information including date, time, location, and participating regions. Row 1: 第54回 香和会 総会, 9月19日, 13:30~15:00. Row 2: 北陸・上信越支部, 9月12日, 15:00~16:30. Row 3: 甲州・中部・東海支部, 10月3日, 16:00~18:00. Row 4: 北海道・東北支部, 10月10日, 15:00~16:30. Row 5: 九州・沖縄支部, 11月6日, 12:00~14:00. Row 6: 北関東支部(合同開催) 南関東支部, 12月5日, 13:00~15:00. Row 7: 近畿・中国・四国支部, 12月18日, 12:00~14:00.

お問い合わせ) 聖徳大学 香和会 TEL/FAX:047-366-5084 E-mail:kouwakai@wa.seitoku.ac.jp

時節柄、中止や変更があります。HPでご確認ください。seitoku-kouwakai.com

聖徳大学・聖徳大学短期大学部 オフィシャルキャラクター「ファイ&リーン」LINEスタンプが誕生!

スタンプは全8種類です。ぜひご購入していただき、コミュニケーションツールとしてご活用ください。



ご購入はこちらより



価格 120円

聖徳大学 地域連携社会貢献センター

第九回 千葉県高校生文芸大会を聖徳大学で開催

六月五日(土)、本学を会場として第九回千葉県高校生文芸大会が開催されました。昨年度は、新型コロナウイルスの感染拡大により中止となりましたが、今年度は検温、チェックシートの提出等、感染対策を十分にとり、千葉県内十二校の生徒七十八名と教員十五名が参加しました。

当日は、生徒が事前に提出していた課題「青」をテーマとする短歌を本学の教員が審査するとともに、生徒同士が紙に考えを書き交換し合う形でグループワークを行いました。昼には、本学文学部の教員と図書館職員の案内で、参加者たちは川並弘昭記念図書館と聖徳博物館の見学をしました。ピーターラビット展等では、「素晴らしい展示で感動した」「立派できれいな施設を見ることができてよかった」などの感想がありました。

令和三年度 第一回 関東地区福祉高等学校長・学科主任等合同会議

六月十五日(火)に本学の香順メディアホールにおいて令和三年度関東地区福祉高等学校長・学科主任等合同会議を開催しました。この会議には関東地区の福祉関係学科やコースを持つ高等学校二十校から運営スタッフを含め四十六名(リモート十八名含む)が参加しました。

開会式では、荒井俊郎千葉県立松戸向陽高等学校長(関東地区福祉高等学校長)の挨拶、高梨祐介千葉県教育庁教育振興部学習指導課主幹兼高等学校指導室長のリモートによる挨拶、そして川並弘純本学学長よ

として出場します。



千葉県陸上競技選手権大会で二選手が関東選手権の出場権を獲得!

七月三日(土)に千葉県総合スポーツセンター陸上競技場において、第七十四回千葉県陸上競技選手権大会が開催されました。本学からは、三人の選手が一〇〇〇〇以上に出場し、吉岡瞳選手(人間栄養学部二年)が三位、大西夏帆選手(同三年)が六位入賞を果たしました。

これにより、右記の二選手が八月二十日(金)から栃木県宇都宮市で開催される第九十四回関東陸上競技選手権大会の出場権を獲得しました。また、関東選手権出場権は得られなかったものの山本朋佳選手(短大総合文化学科一年)が一年生ながら八位に入る健闘をみせました。

(聖徳大学陸上競技部 監督 佐藤 信春)



吉岡瞳選手

第74回 千葉県陸上競技選手権大会
7月3日(土) 女子1000メートル

3位	吉岡 瞳	人間栄養学部	2年
6位	大西 夏帆	人間栄養学部	3年
8位	山本 朋佳	短期大学部 総合文化学科	1年



吉岡瞳選手

山本朋佳選手

大西夏帆選手



聖徳大学陸上競技部 監督の部屋 38



新型コロナウイルス感染症の治療薬について

保健センター 所長だより

現在日本でも新型コロナウイルス予防ワクチン接種が進んでおりますが、今回は、治療についてご説明します。現在日本で、治療薬として認められているのは、①レムデシベル(RNA合成阻害剤)、②デキサメタゾン(ステロイド薬)③バリシチニブ(ヤヌスキナーゼ阻害剤・免疫を抑える薬)④抗体カクテル療法の四つです。①のレムデシベルは、点滴薬で、新型コロナウイルス肺炎で入院を要する方において治療の期間が短縮し有効です。②のデキサメタゾンは、入院を要する特に重症の方の致死率を低くさせます。③のバリシチニブは、①のレムデシベルと一緒に使うと治るまでの期間がさらに短縮されることと、④の抗体カクテル療法は、カシリビマブとイムデビマブの二つの新

型コロナウイルスに対する抗体カクテルです。①から③の三つのお薬は、すべて新型コロナウイルス肺炎で入院を余儀なくされた方の治療に使われるものです。④は、軽症・中等症の方の重症化を防ぐ画期的な治療法です。

新型コロナウイルス感染症は、簡単に収束しない可能性があります。是非とも新型コロナウイルス感染症と診断された時にちょうどインフルエンザウイルスにかかった時のようにすぐにお飲みになることができる吸入するお薬(いくつか候補のお薬があり、現在治験中)が認可されることが切に望まれます。

(所長 宮川 三平)

川並弘昭記念図書館・聖徳博物館 館長だより

ジョン・バーニンガムの牛

英国生まれのバーニンガムの絵は陽気です。『ジョン・バーニンガム わたしの絵本、わたしの人生』(灰島かり訳、ほるぶ出版、二〇〇七年)に掲載されている牛はどれものんびりと季節を楽しんでいます。特に地下鉄のポスター「自然体験は地下鉄からはじまります」の牛は、日の光を背に受けながら、眠そうに草を食んでいて、人も動物たちも幸せそうです。

彼の代表作のひとつである『ガンピーさんのふなあそび』(光吉夏弥訳、ほるぶ出版、一九七六年)では、ガンピーさんの船に、子ども、うさぎ、ねこ、いぬ、ぶた、ひつじ、にわとり、子うし、やぎが次々に乗り込んで川をくだります。こんなに乗って大丈夫なのでしょう。この中で一番力の強そうな子うしの活躍が期待できそうですが、さでどうなるのでしょうか。この夏、ページをめくるたびに笑みがこぼれてしまうバーニンガムの世界は、しばし暑さを忘れさせてくれるかもしれません。(館長 村山 隆雄)

募金だより

香和会五〇周年 記念奨学基金のご案内

香和会(大学院・大学・短期大学の通学課程の同窓会)の発足五〇周年を記念して開始いたしました「聖徳大学香和会五〇周年記念奨学基金」は、平成二九年に募集を開始してから五年目を迎えました。今回は皆さまからこの基金について寄せられたご質問についてご紹介いたします。

「聖徳大学香和会五〇周年記念奨学基金」とは、どのような募金ですか？

香和会特待制度の原資となる募金です。この特待制度は、会員の子女やお孫さん、会員ご本人が本学の大学院・大学・短期大学部への入学を希望する場合に、入学金が一部免除される制度です。(詳しくは入試要項をご覧ください。)

今までに、何人がこの制度を利用して、奨学基金の支援を受けていますか？

制度の開始から令和三年度入学生を含め、合計二百六名に支援をしてきました。どのような方が募金に協力をしているのですか？

卒業生からの協力が主体ですが、保護者や教職員からの協力も増えています。卒業生の中には「在学中に自分も色々な人に応援してもらったから、今度は自分が

幼児教育専門学校

高等学校の先生方対象 学校説明会

後輩を応援したい」とコメントをくださる方もいらっしゃいます。どうやって募金をしたらよいのでしょうか？

ホームページのお問い合わせ又は募金課までお電話をください。必要書類を送りいたします。

六月二十一日(月)、高等学校の先生方を対象とした学校説明会を開催しました。今回は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、Zoomウェビナーによるオンラインでの説明会としました。

生方へ事前にアンケートをとおり、質問内容に即した説明を行いました。さらに今回は、参加された先生と、その高校の卒業生とをZoomでつなぎ、個別面談ができるようにしました。これは初の試みで、学生は母校に足を運ぶことなく、映像を通して

本校では、例年、聖徳大学・聖徳大学短期大学部と合同で「保育表現研究発表会」を行っています。この行事は、第一部・第二部の二年生が、「専門体育I」の授業で学んだ基本動作をもとにクラス単位で演技の発表を行うもので、テーマの決定や選曲、振り付けを学生たちで考え、練習を重ねて本番に臨みます。しかし、コロナ禍により昨年に続き今年も開催が中止となりました。

そこで、これまで努力を重ねてきた学生たちの努力

して高校時代の恩師と対面しました。この企画は、学生はもとより、高等学校の先生からも大好評で、卒業生とZoomでつながった際には、職員室の周りの先生方からも歓声が挙がっていました。また母校の先生と面談した学生は、恩師から激励され、より一層学ぶ意欲を高めたようです。学生の元気な姿を高校の先生にお見せすることで、本校への理解を深めていただけました。学校説明会となりました。



本校では、例年、聖徳大学・聖徳大学短期大学部と合同で「保育表現研究発表会」を行っています。この行事は、第一部・第二部の二年生が、「専門体育I」の授業で学んだ基本動作をもとにクラス単位で演技の発表を行うもので、テーマの決定や選曲、振り付けを学生たちで考え、練習を重ねて本番に臨みます。しかし、コロナ禍により昨年に続き今年も開催が中止となりました。

そこで、これまで努力を重ねてきた学生たちの努力

して高校時代の恩師と対面しました。この企画は、学生はもとより、高等学校の先生からも大好評で、卒業生とZoomでつながった際には、職員室の周りの先生方からも歓声が挙がっていました。また母校の先生と面談した学生は、恩師から激励され、より一層学ぶ意欲を高めたようです。学生の元気な姿を高校の先生にお見せすることで、本校への理解を深めていただけました。学校説明会となりました。

本校では、例年、聖徳大学・聖徳大学短期大学部と合同で「保育表現研究発表会」を行っています。この行事は、第一部・第二部の二年生が、「専門体育I」の授業で学んだ基本動作をもとにクラス単位で演技の発表を行うもので、テーマの決定や選曲、振り付けを学生たちで考え、練習を重ねて本番に臨みます。しかし、コロナ禍により昨年に続き今年も開催が中止となりました。

そこで、これまで努力を重ねてきた学生たちの努力

光英VERITAS中学校・高等学校 生徒会活動「明和会」

本校の生徒会は「明和会」といい、昨年度までの聖徳大学附属女子中学校・高等学校の明和会を受け継ぎ、光英VERITAS中学校・高等学校となっても活動を行っています。

明和会は、各部活動、各種委員会、各学園委員会などを取りまとめ、年間を通じて各学行事の企画運営に携わっています。

六月九日(水)、光英VERITAS中学校・高等学校と、明和会として初の生徒総会「明和会総会」を開催しました。今年度は新型コロナウイルス



保育表現研究発表会

本校では、例年、聖徳大学・聖徳大学短期大学部と合同で「保育表現研究発表会」を行っています。この行事は、第一部・第二部の二年生が、「専門体育I」の授業で学んだ基本動作をもとにクラス単位で演技の発表を行うもので、テーマの決定や選曲、振り付けを学生たちで考え、練習を重ねて本番に臨みます。しかし、コロナ禍により昨年に続き今年も開催が中止となりました。

そこで、これまで努力を重ねてきた学生たちの努力

して高校時代の恩師と対面しました。この企画は、学生はもとより、高等学校の先生からも大好評で、卒業生とZoomでつながった際には、職員室の周りの先生方からも歓声が挙がっていました。また母校の先生と面談した学生は、恩師から激励され、より一層学ぶ意欲を高めたようです。学生の元気な姿を高校の先生にお見せすることで、本校への理解を深めていただけました。学校説明会となりました。

本校では、例年、聖徳大学・聖徳大学短期大学部と合同で「保育表現研究発表会」を行っています。この行事は、第一部・第二部の二年生が、「専門体育I」の授業で学んだ基本動作をもとにクラス単位で演技の発表を行うもので、テーマの決定や選曲、振り付けを学生たちで考え、練習を重ねて本番に臨みます。しかし、コロナ禍により昨年に続き今年も開催が中止となりました。

そこで、これまで努力を重ねてきた学生たちの努力

ゴルフ部 全国大会出場

六月十一日(金)・十二日(土)、栃木県那須野ヶ原カントリークラブにおいて、令和三年度関東高等学校ゴルフ選手権夏季大会が開催されました。

本校からは個人戦(百十名出場)に飯田夏葵さん(五年・高二)、片野あいみさん(五年・高二)の二名が出場し、飯田さんが二日間トータル百四十八(七十二・七十六)

ストロークの好成績で三十二位となり、シード選手を除く上位四十一名に与えられる全国高等学校ゴルフ選手権への出場権を獲得しました。また、片野さんは八〇位でした。なお、二〇二一年度全国高等学校ゴルフ選手権大会個人の部は、八月二十六日(木)から二十八日(土)の三日間、栃木県のサンヒルズカントリークラブ

飯田さんのショット

個人戦参加の片野さん(右)と飯田さん(左)

で開催予定です。つづいて、六月二十八日(月)には、令和三年度関東中学校ゴルフ選手権大会女子団体の部が取手国際ゴルフ倶楽部で行われました。前回優勝の本校は健闘しましたが惜しくも第五位。わずかにストロークの差で全国大会出場はならず涙をのみました。

各部員は、今回の経験を糧に、日々地道な練習を積み重ね、全国大会上位入賞を目標に頑張っていきます。

個人戦参加の片野さん(右)と飯田さん(左)

個人戦参加の片野さん(右)と飯田さん(左)



第1部生「洗濯物」



第2部生「怪盗」



飯田さんのショット



個人戦参加の片野さん(右)と飯田さん(左)

お申し込み・お問い合わせ先 ● 東京聖徳学園 募金課 TEL.047-3905-1111代 ホームページアドレス https://setoku-u.ac.jp/donation/

聖徳 募金 検索

(注)公開をご希望されない方については、掲載しておりません。令和三年六月末までに寄付が特定できました方を掲載いたします。(なお、お振込の照会に時間がかかり、掲載が遅れる場合がございます。その際には、次号にてご報告いたします。)

●香和会関係 八〇,〇〇〇円 横山 ちづる 様 ●教職員関係 一,〇〇〇,〇〇〇円 川並 知子 様 ●累計 四八一件 九二,三六六,八一円 ●合計 一,三〇九,八〇〇円 ●匿名希望者合計 四八一件 九二,三六六,八一円

「聖徳教育芸術振興募金」寄付者芳名一覽

ご協力ありがとうございます

取手聖徳女子中学校・高等学校

第三十九回 体育祭

雨にも負けず コロナにも負けず



六月五日(土)、第三十九回体育祭を開催しました。一昨年は降雨により途中から体育館での開催。昨年はコロナ禍により中止。今年も、コロナ禍に加え、前日の降雨により開催が危ぶまれる中、ようやく念願のグラウンドでの体育祭

実施となりました。生徒たち、とりわけ六年(高三)生にとつては、三年分の思いの丈をぶつける念願の体育祭となりました。今年の体育祭にはさまざまな変更や改善が加わりました。チームの編成方法がクラス単位からくじ引きへと変わり、体育祭実行委員が新設され、昨年度末から企画・準備をしてきました。

探究「ひまわりプロジェクト」

クラウドファンディングへ向けて

「ひまわりプロジェクト」とは、本校の探究学習の補講の一講座で、活動を通じて持続可能性と地域連携を实地で学ぶプロジェクトです。地産地消、バイオサイクル、茨城県の休耕農地問題、エシカル消費など、さまざまな切り口から



を見せられました。リーダーを務めた生徒にとつて、学年や意見の異なる生徒たちをまとめることは、非常に困難だったことでしょう。しかし、この経験は将来大いに役立つに違いありません。今後も本校では、生徒主体の活動を促進し、失敗を恐れず他者と協働し乗り越え、前進できる力を育てていきたいと思

の学びを包含する「探究」の場の創出を地域社会との連携により目指しています。このプロジェクトは、女性キャリア「起業」学習の際に繋がりができた地元環境NPOの協力を得て、本校から一歩ほど離れた約三町の休耕農地をひまわり畑にすることを始まりました。昨年春に種まきをし、夏にひまわりの花畑を楽しんだ後、収穫した種から低温圧搾により食用油を抽出、これを使用した商品の開発を目指しました。

種の収穫には近隣の幼稚園の園児、社会福祉施設の利用者の方々にも体験をしていただき、ひまわり畑を地域交流のプラットフォームとして活用しました。また、この取り組みは朝日新聞の地方版にも取り上げられました。その後、話し合いをする中で、「この油からリッツパームを作れないか」と生徒から提案がありました。法律により、化粧品製造販売に規制はあるものの、商品化に挑戦することとなりました。今年度は製造の委託先の検討と費用捻出の準備のために活動の継続が決まり、現在は、さまざまな専門家のお話を伺いながら活動を進めています。まずはこの秋、クラウドファンディングで資金調達をし、今年度中の商品完成を目指しています。

附属小学校

音でつながる「音楽朝会」

本校では、水曜日の朝の時間に、音楽朝会を行っています。昨年後半からは、新型コロナウイルス感染症対策として、一・六年生、二・五年生、三・四年生と二学年ごとに、会場も二カ所に分けて行っています。



音楽朝会は、月ごとに決められた「全校唱歌」を歌うことから始まります。六月は、「かたつむり」を歌いました。始めに全員で歌ってから、高学年、それから低学年と、学年ごとに歌います。高学年の響きのある歌声を聴くことで、低学年の児童もそれに続いて元気いっぱい歌うことができました。次に、一・二年生はハーモニカを五・六年生に、三年生はリコーダーを四年生に聴いてもらい、曲が吹けたらサインをもらう「検定」を行いました。ここでは、明和班(一年生から六年生で構成された縦割り班)と

児童の可能性を伸ばす取り組み「聖徳アフタースクール」

本校では、これまで取り組んできた児童の放課後預かりの仕組みをより充実させることを目的に、昨年九月より、「聖徳アフタースクール」を開校しています。充

に分かれた活動になります。音楽の授業で取り上げた曲を復習するだけでなく、明和班のメンバーが交流する良い機会となりました。

音楽朝会を通じて、高学年は「苦手だったリコーダーの「フ」の音が楽に吹けるようになった」「検定をやった高学年になった自覚が持てた」など、自身の成長を実感し、低学年は「サインをたくさんもらえるようにがんばる」など、楽器に対する意欲が高まったようです。



実した体験・学習・生活を通して、子どもたちの学ぶ楽しさや意欲を更に育み、一人ひとりの持つ潜在能力を伸ばしていくことがねらいです。通常授業の後、午後三時から七時までの間に、毎日二つのプログラムと、「ライトミール(軽食)」、「放課後あずかり」を行います。各プログラムのとも、その分野の専門指導者と契約し、指導を進めています。月曜日は、「かけっこ教室」「運動教室」「火曜日」「バスケットボール教室」、水曜日は「ゴルフ教室」「英語教室」、木曜日は「アクティブラーニング教室」、金曜日は「プログラミング教室」です。それぞれの体験で、子どもたちは、目を輝かせて取り組む姿が見られます。「聖徳アフタースクール」は、春休みや、この夏休みといった長期休暇の間も、平日は朝八時から夕方五時まで開校しています。今後も、プログラムを更に充実させ、児童・保護者の満足度を高めるよう、創意工夫を重ねていきます。

幼稚園短信

聖徳大学三田幼稚園

防犯訓練 いかのおすし

本園では、毎年一回、不審者が園内に侵入した場面を想定し、防犯訓練を行っています。今年度は緊急事態宣言による分散登園のため、五月二十八日(金)と三十一日(月)に分けて行いました。職員が不審者役と取り押さえ役になり訓練を行う中、放送で不審者が園内に侵入したという合図が流れ、園児たちは保育室の中央に集まりじっと身を隠しました。「怖いね」「大丈夫なのか」などの小声も聞かれました。



その後は監視制作の子ども向け防犯DVDを視聴しました。子どもたちが、連れ去り被害にあわないための合言葉は、「いかのおすし」です。「いかおすし」が踊りながら歌う「いかのおすし」を一緒に歌ったり、「ついていかない。車にのらない。おごえをだす。すぐにげる。大人にすぐ知らせる」の合言葉を言ったりして集中して見ていました。

年長児の松組は、各保育室に設置されている防具の「さすまた」に触れてみたり、使い方を体験しました。「怖かったけどお母さんに話そう」という感想が聞かれ、子ども達には貴重な経験となったようです。子どもたちを犯罪から守るために、「繰り返し」具体的に「子どもに伝えていく」とともに、教職員の防犯訓練を重ねるなど、これからも引き続き安全対策を考えていきます。

防災訓練

聖徳大学八王子幼稚園

本園では、年六回の防災訓練を計画して行っています。地震や火災を想定して、災害ごとの避難の仕方や身の守り方が身につけられるように訓練を行っています。今年度も一学期に二回、いざれも地震を想定した防災訓練を実施しました。

四月二十八日(水)に行った一回目の訓練では、非常サイレンと放送が入ると、教師の側に集まり、頭を押さえ小さく自分の身を守りました。また、六月二日(水)の二回目の訓練では、机の下で身を守るよう練習をし、様々な状況に応じた身の守り方を訓練しました。二学期には、地震の恐ろしさを伝えるために、起震



車の見学を予定しています。実際の揺れを肌で感じ、身の守り方を覚えることが狙いです。例年、年長児が実際に起震車を体験し、「揺れて怖かった」「ドキドキした」といった感想が聞かれます。他の学年の子どもたちも見学を通して、「机の足を抑えるんだね」と地震の揺れの怖さを知る良い機会になっています。火災を想定した訓練では一人で行うようにしています。約束(おさない・かけない・しゃべらない・もどらない・ちかつかない・ポケットに手を入れない)の意味もしっかり理解して訓練ができるようになります。子どもたち自身が災害時の身の守り方が身につけられるように、幼稚園では防災訓練をとて大切に考え、行っています。

聖徳大学多摩幼稚園

すてきなパパ
父親参観

六月二十日の父の日を前に、ふだん来園する機会が少ないお父さまに幼稚園での子どもの姿を見ていただくこと、六月六日(日)に父親参観を行いました。昨年度は新型コロナウイルス感染拡大のため、実施できずでしたが、今年度は感染防止に配慮し、密にならないよう留意して実施しました。

子どもたちは数週間前から、当日お父さまに渡すプレゼント作りをしました。「お父さん喜んでくれるかな?」私のお父さんは青が好きなんだと友達と話をしながら楽しそうに手を動かします。「私のお父さんは



ね、眼鏡かけているの!」僕のお父さんは髪の毛がツンツンしているんだ」と大好きなお父さまの顔を思い浮かべながら似顔絵を描きました。

とじゃんけんをしたり、用具を使って遊んだり、時にはダイナミックに高く持ち上げられ「きゃあ」高く怖いよなどの歓声があちこちで聞かれました。お父さまと競争をして「やった!勝った」と大喜びし、負けると下を向き悔しそうにする熱気にあふれる場面も見られました。最後は子どもたちが一所懸命作ったプレゼントを渡し、「すてきなパパ」の歌を歌いながらお父さまは目を細めながらうれしそうに聞き、拍手をたくさんしてくださりました。

短い時間ではありましたが、降園時には、子どもたちももちろんお父さまの笑顔あふれる姿も見られ、とても楽しい親子でのひとときが過ごせたようです。

聖徳大学附属第二幼稚園

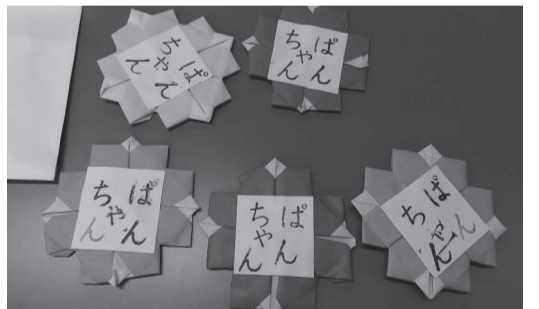
新しいお友達
「パンちゃん」

令和三年度になり本園には、新しいお友達としてパンダの「パンちゃん」が加わりました。パンちゃんは、入園式・進級式の日、川並珠緒園長が連れてきたぬいぐるみのパペットです。

年齢の低い満三歳児や三歳児は、パンちゃんの動きやおしゃべりに、ただ目を丸くして見つめているだけでしたが、五歳児は興味津々です。パンちゃんに話しかけたり、パンちゃんと遊ぶには何をすればよいのかを友達と一緒に考えたりしていました。



「パンちゃんは何組なの?」と尋ねてみると「ぼくの名札がないからわからない」と五歳児が答えました。それを聞いた五歳児松組の園児が、折り紙を自分の名札に似た形に折り、ひらがなスタンプで「ぱんちゃん」と書いた名札を一つ作りました。その後も「全部のクラスの名札をつくるよ」と数日かけて仕上げ、パンちゃんに届けました。自分の名札が出来て大喜びのパンちゃんの姿を見た園児は、達成感とうれしさを満面の笑顔でした。



お家を作り上げました。パンちゃんをきつかけに自分で考え工夫して名札やお家が作れたように、園児たちはさまざまな場面で主体性が感じられることが多くなりました。

本園をはじめ聖徳の七つの幼稚園では、大学附属幼稚園として教育力を高めるため合同研修会を行っています。今年度は本園が研究園になっており、「幼児の主体性」について研究を深めています。園児が自ら関わり、考え、そして友達と一緒に成長できる環境づくりを目標に今後も保育を進めていきます。

聖徳大学附属浦安幼稚園

同窓会
「知水会」を開催

六月十二日(土)に、本園の同窓会である知水会を二年ぶりに行いました。本園は、平成十六(二〇〇四)年の開園から十八年目を迎え、会員数も今では千名を超えました。



昨年コロナ禍のため、残念ながら知水会は中止となり、小学一年生には記念のアルバムを郵送しました。今年もまん延防止等の重点措置の期間でしたが、安全面に配慮し密を避けるために、小学一年生と二年生のみを対象として行いました。また、当日までの二週間、健康観察と体温チェックをしてもらい、当日も受付時間を分散するなど万全の対策を取りました。

卒園生は受付時間よりも前から来園し、この日をとっても楽しみにしていたようでした。一年生は、初めに教員に近況報告をしてから記念の卒園アルバムを受け取り、その後は、幼稚園の遊戯室で、二年生と一緒に聖徳大学短期大学の掃守純一郎准教授による「茶つぼ」「ペーターヴェンの家族」の手遊びや、「ポンタくんとくまのゴンちゃん」などの人形劇を鑑賞し、お腹を抱えて笑うほど楽しめました。二年生は、人形劇終了後教員たちに小学校生活の近況報告をして解散となりました。

聖徳大学附属幼稚園

砂場って
おももしろい!

「もっと広くしよう!」ここは深いなあ!」砂が固くなってきた!」砂が乾くと固まっちゃう!」どうやったら(水道の)水が強く出るの?」



「冷たい水は火より強いよ!」これは砂場で海を作って遊ぶんだよ!」

海を広さや深さ、砂の固さや乾き、水の勢いや冷たさ、火と水の関係:子どもたちは今までの経験で得た知識や言葉を、自分たちなりの表現で友達に懸命に伝えようとしています。また、「いいね」「ナイス」「〇〇くん」「お願い」「オッケー」と自分がやりたいことを友達と共有しながら遊びを進めています。「ああ壊れちゃった。まあいいか、もう一回作ろう!」友達と一緒に叶えたい思いは一度ではくじけません。自分が満足したものを作り

んでいる最中に、子どもたちが交わっていた言葉です。子どもたちが夢中になって遊ぶ中で口からあふれ出てきた言葉たち。この何気ない言葉に隠された子どもの学びや創造力にお気づきでしょうか?

聖徳大学附属成田幼稚園

生活発表会

令和三年度がスタートして三ヶ月余りが過ぎました。入園当初、泣いて登園していた、友達と一緒に嬉しさを分かち合える、試行錯誤しながら何度でもチャレンジする強い気持ち。砂場遊びには子どもたちの生きる力を育むエッセンスがたくさん詰まっています。

学ぶ主体は子どもたちです。本園では、子どもが自らやりたい遊びを見つけ、創造力が育つように環境作りを工夫し、一つの遊びが次の生活や遊びにつながるように、これからも、一人ひとりの理解を大切にしていきます。

いた園児も幼稚園生活に慣れ、教師や友達と楽しく遊べるようになり、クラスや学年ごとの活動もできるようになりました。そこで、六月十日(木)と十一日(金)に、保護者にリズムあそびや合奏の舞台発表を見ていただく生活発表会を行いました。



満三歳児パンダ組は、名前呼びや簡単な曲に合わせて踊りや「はとほっぽ体操」の発表をしました。観客の前で演じるのが初めてのパンダ組園児は、お客さまに戸惑い、中には泣いてしまいう姿も見られました。三歳児桜組は「のせてのせて」、四歳児梅組は「ぐるんぱのようちえん」、五歳児松組は「いろいろへんないろのはじまり」のリズム遊びをしました。

桜組は、「ストップ!のせてのせて」という繰り返しのせりふを楽しみ、大道具の自動車を友だちと繋がつて押して、絵本の物語を表現しました。梅組は、「象のぐるんぱ」になりきってしゃべりしたり、お店屋さんごっこをしたり、お店屋さんごっこを繰り返す、けつこう」というせりふをしつかりと言えました。松組は、自分たちでナレーションを入れながら話を展開させ、赤・青・黄の色が混ざると新しい色ができることを発見したようです。また、梅松組は、カスタネットや鈴、タンブリン、大太鼓などの楽器を



使用し合奏も行いました。今年度の発表会は、コロナウイルス感染防止対策のため二回に分けて実施し、園児一名につき保護者一名の参観に加え、Zoom配信も行いました。園児の満足した表情や保護者の喜びの声を聞き保育活動を止めてはならないと改めて感じました。

「また遊びに来るね!」先生元気でね」と名残惜しそうに帰って行きました。子どもたちが小学生になって心身ともに成長した姿を見ることができ、教員にとっても楽しく心穏やかな時間となりました。

通信教育部(共学) 令和3年度 秋学期生募集

お問い合わせ 047-365-1200 (直通)

- 聖徳大学大学院 通信教育課程
 - 児童学研究科 児童学専攻 [博士前期課程/博士後期課程]
- 聖徳大学 通信教育部
- 聖徳大学短期大学部 通信教育部

聖徳大学・短期大学部で 取得可能な免許・資格

教員免許	大学・短大卒業資格 幼稚園 小学校 中学校(英語・国語・社会) 高等学校(英語・国語・地歴・書道・福祉) 養護教諭
資格	保育士 社会福祉士(受験資格) 精神保健福祉士(受験資格) 公認心理師(大学) 認定心理士 准学校心理士 心理相談員(基礎資格) 児童福祉司※要実務1年 児童指導員 心理判定員・児童心理司 図書館司書 学芸員 社会福祉士

通信教育部では、令和3年度秋学期生の募集を開始しています。ぜひこの機会に、働きながら免許や資格が取得できる通信教育にチャレンジしてみませんか。

入学説明会・入学個別相談はオンラインにて開催いたします。各回事前予約制となり、定員に達した場合は受付終了となります。詳細はホームページ「NEWS」でご確認ください。

● オンライン入学説明会(予約制)

入学説明会	8/15(日)	9/19(日)	10/3(日)
	各日 13:00～13:45		
公認心理師 入学説明会	8/29(日)	9/11(土)	9/25(土)
	11:00～12:10	13:00～14:10	13:00～14:10

・ご予約は、通信教育部HP(入学説明会ページ)から30日前から当日2日目の23:59までにご予約ください。

※電話相談は上記日程以外にも【平日 9:00-17:00、土 9:00-15:00】の間で予約不要で受け付けております。

秋学期生願書受付期間

- ▶ 大学・短大 ~10月30日(土)【必着】
- ▶ 大学院(博士前期課程) ※書類選考のみ
- B日程: 8月2日(月)~8月16日(月)【必着】
- ※8月22日(日)試験

● オンライン入学個別相談(予約制)

入学説明会	8/1(日)・8/7(土)・8/8(日)・8/21(土)・8/22(日)・9/4(土)・9/5(日)・9/12(日)・9/18(土)・9/26(日)・10/2(土)・10/9(土)・10/10(日)・10/16(土)・10/17(日)
	各日 10:00～15:00

・ご予約は、通信教育部HP(予約フォーム)から30日前から当日2日目の23:59までにご予約ください。

学校説明会関係行事のご案内

※8月から12月までの予定です。詳細及び1月以降の予定につきましては、各校にお問い合わせください。

■ 聖徳大学(女子)・聖徳大学短期大学部(女子) ●お問い合わせ: 0120-66-5531(直通)

オープンキャンパス	来校型	▶8月9日[月・振] 10:30～15:00	▶8月22日[日] 10:30～15:00
	オンライン配信型	▶8月7日[土] 10:00～	▶8月21日[土] 10:00～
	来校型・オンライン配信型	▶9月19日[日] 来校型 10:30～12:30 オンライン型 13:00～	▶10月10日[日] 来校型 10:30～12:30 オンライン型 13:00～
		▶11月21日[日] 来校型 10:30～12:30 オンライン型 13:00～	

児童学科・教育学科
オープンキャンパス ▶9月11日[土] 13:00～15:00

■ 聖徳大学幼児教育専門学校(女子) ●お問い合わせ: 03-5476-8811(代)

オープンキャンパス	第8回 ▶8月1日[日] 10:00～12:00	第9回 ▶8月7日[土] 10:00～12:00	第10回 ▶8月21日[土] 10:00～12:00
	第11回 ▶8月29日[日] 10:00～12:00	第12回 ▶9月25日[土] 14:00～16:00	第13回 ▶10月9日[土] 14:00～16:00
	第14回 ▶11月20日[土] 14:00～16:00	第15回 ▶12月18日[土] 14:00～16:00	

ナイトオープンキャンパス 第2回 ▶9月15日[水] 18:00～20:00
入試セミナー ▶9月4日[土] 14:00～15:30

個別相談会	▶9月11日[土] 13:00～16:00	▶10月23日[土] 13:00～16:00	▶11月3日[水・祝] (文化祭同時開催)
	▶11月25日[木] 17:00～19:00	▶12月4日[土] 13:00～16:00	

■ 光英 VERITAS 中学校・高等学校(共学) (旧聖徳大学附属女子中学校・高等学校) ●お問い合わせ: 0800-800-8442(入試広報室直通)

オープンスクール	中学校 ▶8月9日[月・振] 9:30～11:30	▶8月29日[日] 13:30～15:30
	高等学校 ▶8月10日[火] 9:30～11:30	▶8月29日[日] 9:30～11:30

学校説明会	中学校 ▶9月25日[土] 10:00～10:45 (文化祭同時開催)	▶9月26日[日] 10:00～10:45 (文化祭同時開催)	▶11月27日[土] 9:30～11:30 ※小学3・4・5年生対象
	高等学校 ▶9月25日[土] 11:00～11:45 (文化祭同時開催)	▶9月26日[日] 11:00～11:45 (文化祭同時開催)	

入試説明会	中学校 ▶10月16日[土] 9:30～11:30	▶11月6日[土] 9:30～11:30	▶12月11日[土] 9:30～11:30
	高等学校 ▶10月30日[土] 9:30～11:30	▶11月13日[土] 9:30～11:30	▶12月4日[土] 9:30～11:30

個別相談会	中学校 ▶11月13日[土] 9:30～11:30	▶11月27日[土] 9:30～11:30	▶12月25日[土] 9:30～11:30	▶12月26日[日] 9:30～11:30
	高等学校 ▶11月6日[土] 9:30～11:30	▶11月27日[土] 9:30～11:30	▶12月25日[土] 9:30～11:30	▶12月26日[日] 9:30～11:30

学習塾対象説明会 中学校 ▶10月6日[水] 10:00～11:20 高等学校 ▶10月6日[水] 10:30～12:00

■ 聖徳大学附属取手聖徳女子中学校・高等学校 ●お問い合わせ: 0297-83-8111(代)

学校説明会 兼 吹奏楽コース説明会 ▶9月25日[土] 9:30～11:30 (オンライン) 13:30～14:30

夏の学校見学会 ▶8月9日[月・振] 9:30～12:00 (オンライン) 13:30～14:30 ▶8月21日[土] 9:30～12:00 (オンライン) 13:30～14:30

吹奏楽部活動体験会 ▶8月1日[日] 9:30～ ▶9月26日[日] 9:30～

吹奏楽コース受験対策説明会 ▶10月10日[日] 9:30～

入試説明会 ▶10月17日[日] 13:30～15:45 聖徳祭同時開催 ▶10月30日[土] 13:30～15:45 ▶11月13日[土] 9:30～11:45 ▶11月20日[土] 13:30～15:45 ▶11月27日[土] 13:30～15:45

■ 聖徳大学附属小学校(共学) ●お問い合わせ: 047-392-3111(代)

入試説明会(予約制)	第1回 ▶8月28日[土] 午前の部 10:00～11:30 午後の部 13:30～15:00 ※午前・午後各60組/保護者2名まで
	第2回 ▶9月11日[土] 10:00～11:30 ※15組/保護者2名まで
	第3回 ▶10月30日[土] 10:00～11:30 ※15組/保護者2名まで

保護者のみの参加もできます。8/28(土)午前・午後各10組、9/11(土)・10/30(土)各3組。

読者の声

ご意見・ご感想の宛て先

学園広報紙聖徳フラッシュをお読みいただきありがとうございます。今後も内容の充実に向けてまいりますので、ぜひ皆さまのご意見・ご感想をお寄せください。(郵送) 〒271-8555 千葉県松戸市岩瀬550 東京聖徳学園「聖徳フラッシュ」係まで (インターネット) <https://www.seitoku.ac.jp/gakuen/toiwase/frmpub>

学校法人 東京聖徳学園

聖徳フラッシュ 第115号
発行人/川並弘純 編集/総務課

〒108-0073 東京都港区三田3-4-28
TEL.03-5476-8811(代)

21.8.1 ret (14.73)

■ 聖徳大学附属幼稚園 ●お問い合わせ: 047-368-6135(代)	見学会 ▶9月14日[火] ▶9月15日[水] ▶10月15日[金]	説明会 ▶10月15日[金]
■ 聖徳大学附属第二幼稚園 ●お問い合わせ: 047-341-6598(代)	見学会 ▶9月7日[火] ▶9月9日[木]	説明会 ▶10月13日[水]
■ 聖徳大学附属成田幼稚園 ●お問い合わせ: 0476-26-3371(代)	見学会 ▶9月6日[月] ▶9月7日[火]	説明会 ▶10月12日[火]
■ 聖徳大学附属浦安幼稚園 ●お問い合わせ: 047-383-9488(代)	見学会 ▶9月27日[月] ▶9月28日[火]	説明会 ▶10月14日[木]
■ 聖徳大学三田幼稚園 ●お問い合わせ: 03-5476-8819(代)	説明会 ▶9月10日[金] / 10月1日[金]	
■ 聖徳大学八王子幼稚園 ●お問い合わせ: 042-664-0972(代)	説明会 ▶9月28日[火]	
■ 聖徳大学多摩幼稚園 ●お問い合わせ: 042-676-0777(代)	説明会 ▶9月16日[木] / 10月18日[月]	

令和3年度 大学・短期大学部/後援会・保護者会 開催日程

	北海道支部総会・保護者会	実施方法等を含め検討中
9月5日(日)	甲信地区支部総会・保護者会	長野・ホテル国際21
9月12日(日)	新潟地区支部総会・保護者会	長岡・ニューオータニ長岡
10月3日(日)	静岡県支部総会・保護者会	静岡・ホテルアソシア静岡
10月10日(日)	東北(北)支部総会・保護者会	仙台・仙台ガーデンパレス
10月17日(日)	北関東支部総会・保護者会	大宮・JA共済埼玉ビル
10月24日(日)	九州・沖縄地区支部総会・保護者会	那覇・ホテルJALシティ那覇
10月31日(日)	東北(南)支部総会・保護者会	郡山・ビューホテルアネックス
11月21日(日)	東京地区・茨城県支部総会・保護者会(合同)	聖徳大学
11月28日(日)	千葉県支部総会・保護者会	聖徳大学

信州佐久 春日温泉 自然体感リゾート

長野県佐久市 春日 2258-1

かすがの森

ご予約はお電話にて 電話: 0267-52-2111

宿泊料金・プランはホームページをご覧ください。 <http://www.kasuganomori.com/>

近隣施設のご紹介 うすだスタードーム



写真提供: 佐久市観光協会

平成8年(1996年)11月29日に開館、臼田宇宙空間観測所の所在地である南佐久郡臼田町(当時)が、「星の町うすだ」宣言に基づく星や宇宙にまつわる事業の一環として整備しました。口径60cmの大型望遠鏡を中心に、中～小型望遠鏡、その他各種観測装置を備えた公開天文台で、専門の係員による案内・解説をうけながら、誰にでも気軽に天体観測が体験

できます。尚、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため当面の間、観覧は「予約制」を行っています。ご協力をお願いいたします。

住所 / 〒384-0301 長野県佐久市臼田3113-1 (かすがの森より車で約35分)
電話 / 0267-82-0200
開館時間 / 午前10時から午後10時(最終入館は午後9時)
休館日 / 月・火曜日および祝祭日の翌日、年末年始(12月29日から1月3日)

セイトクの派遣会社だから安心

派遣登録募集中!! 幼稚園教諭、保育士、一般事務 お気軽にご連絡ください

セイワコーポレーション
東京都港区虎ノ門1-1-20

0120-525-126 般 13-300726 13-ユ-300913

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の感染拡大が懸念されています。

本紙に掲載しているイベント・行事については、今後中止・延期になる場合があります。事前に各学校や園にお問い合わせをお願いします。